

9月26日(金)に千葉県立槇の実特別支援学校との授業体験・交流を行いました。しいの木分教室の中学部生徒は、作業学習の紙工班に参加しました。始めに、牛乳パックのラミネートを剥がしてパルプ(原料)を作る作業を体験しました。槇の実特別支援学校の生徒の皆さんに分かりやすく作業のやり方を教えてもらったり、工程ごとの内容を説明してもらったりしました。普段の授業とは違う活動でも、落ち着いて参加することができ、良い授業体験・交流となりました。